



第11期 加東市民人権講座(第3回)

障害者差別解消法の実施から1年 ～これからの課題を考える～

【講師紹介】 ^{きむ} ^{じょんおく} 金 政玉 さん



1955年	山口県下関市生まれ、在日韓国人2世 3才のときに小児マヒ（ポリオ）にかかる
1998年	DPI（障害者インターナショナル）日本会議 障害者権利擁護センター所長
2005年12月	日本国籍を取得
2010年2月	内閣府障害者制度改革推進会議担当室政策企画調査官
2014年5月	明石市福祉総務課障害者施策担当課長
同年11月	立命館生存学研究センター客員研究委員
2016年1月	内閣府障害者差別解消支援地域協議会の設置等の推進に向けた検討会構成員
2017年4月	明石市障害福祉課共生福祉担当課長

障害者差別解消法が施行されて1年が過ぎました。加東市では本年度の住民学習の中心教材として人権啓発DVD「風の匂い」を選択しています。このDVDは「障がいのある人の人権～ともに生きる喜び～」をテーマとして作成されており、すでに多くの方が住民学習で視聴されています。

金政玉さんは、障害者の福祉向上のため、多くの活動を実践されてきました。現在は、明石市役所の障害者施策専門職として赴任されています。これまでの経験をもとに、「合理的配慮」（障害のある人が日常生活や社会生活を送るうえで妨げとなる社会的障壁を取り除くために、状況に応じて行われる配慮）について触れながら、私たちの社会が向かう方向について、具体的にお話しいただきます。

日時 平成29年10月21日(土) 参加料無料・託児あり

19:00 開場 19:30 講演会

21:00 修了証授与 閉会

場所 滝野文化会館

問い合わせ：加東市教育委員会人権教育課

Tel 0795-43-0544

※受講生以外の方でも、自由にご参加いただけます。

※託児を希望される場合は、10/6(金)までにお申し込みください。